

日産化学「LaKeel Online Media Service」をグループ会社に展開 日本肥糧と日本燐酸にて労働安全衛生教育ツールとして採用

株式会社ラキール（本社：東京都港区、代表取締役社長：久保 努、以下「ラキール」）は、日産化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 取締役社長：八木 晋介、以下「日産化学」）のグループ会社である、日本肥糧株式会社（本社：群馬県藤岡市、取締役社長：宮地克明、以下「日本肥糧」）と日本燐酸株式会社（本社：千葉県袖ヶ浦市、代表取締役社長：谷本健二、以下「日本燐酸」）が従業員向け労働安全衛生教育の拡充を図るため、動画配信型サービス「LaKeel Online Media Service」を採用したことをお知らせいたします。



日産化学では、これまで労働安全のための活動として「現場でのOJT」を中心とし、「KY（危険予知訓練）」「ヒヤリハットや労災事例の横展開」など様々な取り組みを行ってまいりましたが、これまでの教育に比べて一人当たりのコストの削減ができること、また、全従業員を対象とした教育が実現できることから、2022年4月に製造部門の従業員約1000人を対象に、労働安全衛生教育ツールとして、「LaKeel Online Media Service」を新たに採用し、利用を開始していました。

日産化学のグループ会社である日本肥糧と日本燐酸でも労働安全活動の新たな取り組みとして「LaKeel Online Media Service」を検討し、数分という短いアニメ動画の中でわかりやすく印象に残りやすいため、従業員の労働安全に対する理解が深まる効果が高いことから導入を決定しました。

今後も、法令改正等の最新情報への速やかな対応など、コンスタントに追加される新たなコンテンツを教育計画に組み込んで、常に適正な教育内容の実現を図り、グループ全体の労働安全衛生の教育の一助として利用していく予定です。

■ 「LaKeel Online Media Service」について

「利用率が思うように上がらない、思ったほど効果が出ない」というこれまでのeラーニングの課題を解消する、企業向け動画配信型教育サービスです。学習理論のTPACKをベースに制作されたアニメコンテンツは学習効果が高く、1本2-3分程度とマイクロコンテンツ化されており、日常業務の隙間時間や休憩時間など、いつでもどこでも学ぶことができます。「LaKeel Online Media Service」は〈点の学習〉から〈線の学習〉を実現し、より高い効果が得られる「ブレンディット・ラーニング」と呼ばれる最新の学習メソッドを提供しています。

LaKeel Online Media Service サイト <https://om.lakeel.com>

日産化学株式会社 <https://www.nissanchem.co.jp>

日本肥糧株式会社 <https://www.nihonhiryo.co.jp>

日本燐酸株式会社 <https://www.n-rinsan.co.jp/>

株式会社ラキール <https://www.lakeel.com>

* 本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通し等に関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

■本件に関するお問合せ先

株式会社ラキール

IR・広報・マーケティング室

TEL：03-6441-3859 Email：marketing@lakeel.com